

授業科目 介護概論Ⅱ

【担当教員名】 岡田 史	対象学年	1	対象学科	社会（介護）
	開講時期	後期	必修・選択	介護福祉コース必修選択
	単位数	2	時間数	30

<一般目標：G I O>

介護の目的、機能および介護過程を理解し、人間の発達と生活についての知識を深め、高齢者や障害者ならびに家族への支援について、他の専門職との連携や協力の中で探求できる学習を行う。実際の介護行為を理論化し、病気や遭遇しやすい事故についての知識を持ち、介護福祉士としての予防的視点を育てる。

<行動目標：S B O>

- 1、介護の目的、機能および介護過程が理解できる。
- 2、人間発達の視点での介護の役割について理解できる。
- 3、高齢者、障害者への生活支援としての介護が理解できる。
- 4、高齢者、障害者その家族への支援について考えることができる。
- 5、他の専門職との連携や協力について、介護の独自性の中から探求することができる。
- 6、実際の介護行為を言語化し、理論化できる。
- 7、病気や遭遇しやすい事故についての知識や認識を持ち、予防的視点が育つ。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	介護の目的および介護過程 ・介護過程の概要	1	講義
		1	講義
2	介護援助関係論	2	講義
		2	講義
3	人間発達過程における介護の役割 ・高齢者障害者の生活障害と介護の役割	3	講義
		3	講義
4	高齢者、障害者の生活支援としての介護のあり方 ・自立生活支援に対する需要と介護機能	4	講義
		4	講義
5	高齢者、障害者の家族の理解 ・健康維持のための介護の役割	5	講義
		5	講義
6	他職種との連携 ・医療との関係	6	講義
		6	講義
7	介護技法の理論化 ・身体介護の実際と介護技法の用い方	7	講義
		7	講義
8	入浴、身体の清潔の介護について ・食事、排泄の介護について	8	講義
		8	講義
9	緊急時、事故時の対応について ・自らの健康管理	9	講義
		9	講義
10	介護者の安全 ・労働安全、事故防止と対策	10	講義
		10	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	中央法規出版	介護福祉士養成講座「介護概論」		
参考書				
その他の資料	随時配布いたします。			

【評価方法】 出席および授業態度 試験	【履修上の留意点】 講義および演習形式で行いますので、授業へは参加する気持ちで出席してください。
---------------------------	---